

2015年6月
No.15-093a(全)

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、クォンティフェロン(QFT)において検査結果が「判定不可」となった場合の報告形式を変更させていただきますので、取り急ぎご案内いたします。

これまで、陽性コントロールが基準より低い場合には「判定不可」と報告し、陽性コントロールおよび陰性コントロールの値を報告しておりませんでしたが、判定不可においてもコントロール値の報告のご要望を受け、下記期日より報告形式を変更させていただきます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。
敬具

記

■変更項目/変更内容

●[9055] クォンティフェロン(QFT)

変更内容	報告内容	新	旧
判定不可時の報告形式	陽性コントロール	コントロール値を報告	報告せず（空白）
	陰性コントロール	コントロール値を報告	報告せず（空白）

※その他検査要項に変更はございません。

※報告見本は裏面をご参照下さい。

■変更期日

●2015年6月22日(月)受付分より

以上

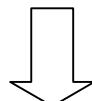
■抗酸菌報告書 報告見本

【変更前】

性		LVFX：レボフロキサシン		1.0	
同定					
ナイアシンテスト		(コントロール)			
項目名	検査結果	単位	基準値	※	
クォンティフェロン(QFT)	判定不可		陰性		
IFN- γ 濃度値	判定不可	IU/mL	0.10 未満		
陽性コントロール		IU/mL	0.50 以上		
陰性コントロール		IU/mL	8.00 以下		

患者名
採取日
KYURIN MEDICAL LABORATORY

性
LVFX：レボフロキサシン
1.0
↑ 基準値以上 ↓ 基準値以下 †異常高値 ‡異常低値 #再検査済 ※欄は最終委託先
(記号説明)
検査責任者



【変更後】

性		LVFX：レボフロキサシン		1.0	
同定					
ナイアシンテスト		(コントロール)			
項目名	検査結果	単位	基準値	※	
クォンティフェロン(QFT)	判定不可		陰性		
IFN- γ 濃度値	判定不可	IU/mL	0.10 未満		
陽性コントロール	↓ 0.35	IU/mL	0.50 以上		
陰性コントロール	0.13	IU/mL	8.00 以下		

患者名
採取日
KYURIN MEDICAL LABORATORY

性
LVFX：レボフロキサシン
1.0
↑ 基準値以上 ↓ 基準値以下 †異常高値 ‡異常低値 #再検査済 ※欄は最終委託先
(記号説明)
検査責任者